

Generate Collection

L11: Entry 1 of 1

File: JPAB

May 15, 1992

PUB-NO: JP404142648A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP <u>04142648</u> A TITLE: DATA TRANSFER PROCESSING SYSTEM

PUBN-DATE: May 15, 1992

INVENTOR - INFORMATION:

NAME

HONJIYU, TOORU

COUNTRY

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

NEC CORP

APPL-NO: JP02266740

APPL-DATE: October 4, 1990

INT-CL (IPC): G06F 13/38

ABSTRACT:

PURPOSE: To protect setting error in the process of constructing or changing a data transfer processing system by using an upper level and lower level units to set up a data transfer method specified by a control signal from input/output interface.

CONSTITUTION: A lower level unit 2-1 has a data transfer system of A type and is connected to an upper level unit 1 via input/output interface 3-1, while another lower level unit 2-2 has a data transfer method of B type and is connected to the upper level unit 1 via input/output interface 3-2. Further, under the control of microprogram control circuit 10 diagnosis is carried out between the upper level unit 1 and lower level unit 2-1, and a data transfer method setting circuit 9-1 is directed to set the data transfer method of A type for a channel corresponding to lower level unit 2-1. For data transfer between the upper unit 1 and the lower unit 2-2 the setting circuit 9-2 is directed to carry out diagnosis on input/output interface 3-2 to select the data transfer method of B type. With this, setting error in the process of constructing or changing the system can be protected.

COPYRIGHT: (C) 1992, JPO&Japio

⑲ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

◎ 公 開 特 許 公 報 (A) 平4−142648

®Int. Cl. ⁵

識別配号

庁内整理番号

個公開 平成 4 年(1992) 5 月 15 日

G 06 F 13/38

320 A

7052-5B

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全3頁)

60発明の名称

データ転送処理方式

②特 類 平2-266740

②出 類 平2(1990)10月4日

70発明者 本 寿

衙

東京都港区芝5丁目7番1号 日本電気株式会社内

勿出 願 人 日本電気株式会社

東京都港区芝5丁目7番1号

70代 理 人 弁理士 内 原 晋

明細書

発明の名称

データ転送処理方式

特許請求の範囲

1、複数の下位装置と上位装置との間で入出力インターフェースを介して異なるデータ転送処理方によりデータの送受信を行なうデータ転送処理方式において、前記上位装置と前記下位装置とで前記入出力インタフェースからの制御信号により指定された前記データ転送の式を自動的に設定することを特徴とするデータ転送処理方式。

2. 前配上位装置からの診断信号に応じて下位 装置では前配データ転送方式に応じた指示コード を送出し、前配上位装置では前配指示コードによ り指定された前配データ転送方式を設定すること を特徴とする請求項1配載のデータ転送処理方式。

発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明はデータ転送処理方式に関し、特に上位装置と複数の下位装置 同でデータの送受信を行うデータ転送処理方式に関する。

〔従来の技術〕

(発明が解決しようとする課題)

上述した従来のデータ転送処理方式において、 共用化設計された上位装置でのスイッチ等による 転送方式の切り換え手段は、人手による設定であ るためシステムの構築あるいは変更時に設定作業 が必要であり、設定誤りが起るという欠点があ る。

〔課題を解決するための手段〕

本発明のデータ転送処理方式は、複数の下位弦をと上位装置との間で入出力インターフェース送 介して異なるデータ転送方式によりデータの設定 方式において、前記上位装置と前記下位装置とで前記入出力インタフェースからの制御信号により指定された前記データ 転送方式を自動的に設定することを特徴とする。「実施例

次に、本発明について図面を参照して説明する。第1図は本発明の一実施例を示すブロック図である。

本実施例は、上位装置1に接続される複数の下位装置2-1,2-2を有し、下位装置2-1は、甲方式のデータ転送方式を有し入出力インターフェース3-1を介して上位装置1と接続され、下位装置2-2は、乙方式のデータ転送方式

を有し入出力インターフェース3 - 2 を介して上位装置1 と接続される。

診断動作制御回路 7 - 1 、7 - 2 は各々診断指示信号 4 - 1 、4 - 2 を生成する。データ転送方式判定回路 8 - 1 、8 - 2 は診断動作時に下位装置から送出されるデータパス上のデータ転送方式

下位装置 2 ~ 2 との間も前述と同様な入出カインターフェース上の診断動作、設定動作が行なわれる方式のデータ転送方式となるよう設定回路 9 ~ 2 へ指示を行なう。

このようにすると転送方式の設定を人手によらず自動的に行なうことができる。

〔発明の効果〕

以上説明したように本発明は、マイクロアログ

ラムにより対向する装置間で認識したデータ転送 方式を自動的に設定することにより、人手による データ転送方式の設定作業が不要なのでシステム の構築の上から自動化を図ることができるという 効果がある。

図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示すプロック図で ある。

1 … 上位装置、2-1,2-2 … 下位装置、3-1,3-2 … 入出力インターフェース、4-1,4-2 … 診断指示信号、5-1,5-2 … 指示コード送出回路、6-1,6-2 … データ転送方式指示コード、7-1,7-2 … 診断動作制御回路、8-1,8-2 … データ転送方式設定回路、9-1,9-2 … データ転送方式設定回路、10 … マイクロプログラム制御回路、11-1,11-2 … 1パイト幅のデータパス。

代理人 弁理士 内 原 智

